

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	消防本部
	09012-1	防災施設整備補助金	室名	消防総務室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	05:防災力の強化	務	款 消防費
	施策の方向	05:消防力の充実・強化	科	項 消防費
戦略プロジェクト		目	目 消防施設費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	自治会が設置する消防用設備(消火栓ボックス等)の新設及び更新に係る経費の一部を補助することにより、火災発生時における自治会の初期消火対応力の向上を図ることを目的とする。
	概要	「亀山市自治会が設置する消防用設備に対する設置費補助金交付要綱」に基づき、その経費の3分の2以内の補助金を交付する。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称 消防用設備設置申請自治会数	計画値			
		補足	実績値	28	22	16
			単位	件	件	件
	② 名称	計画値				
		実績値				
		単位				
成果	① 名称 消防用設備設置費交付数	計画値				
	補足	実績値	28	22	16	
		単位	件	件	件	

年度計画				年度実績				
				阿野田町自治会他15自治会				
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	370	平均給与額×③
		事業費		2,000	2,000	一般職員人件費 ②	370	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.05	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		⑤ / ⑥
		その他				受益者負担率	0.0%	
		一般財源		2,000	2,000			
		再	翌年度への繰越額					
		掲	前年度からの繰越額					
			総人件費		①	370		
	総コスト		⑥	2,370				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	16自治会に対して、火災発生時の初期消火に大きな効果を上げている消防用設備の補助金を交付することで、自治会の初期消火対応力の向上につながった。	総合判定	B
			まずは進んだ	
	【反省点・課題】	補助金の交付により、消防用設備の新設及び更新が進む一方で、いまだ未設置の自治会が存在するため、当該設備の設置促進が課題である。 また、前年度と比較して補助金の予算執行額が増加した一方、交付自治会数が減少した。		
【改善の方向性】	未設置自治会に対して、あらゆる機会を通じて初期消火の重要性と防用設備設置の必要性の認識を高める一方、有効な設置促進方法の検討も行う。			
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 消防総務室長 宮崎 郁太郎	